

## NPO法人 森づくり奈良クラブ

謹賀新年

事務局：(公財)奈良県緑化推進協会内  
〒634-0033 橿原市城殿町459  
TEL 0744-26-0200  
FAX 0744-26-0201  
メールアドレス：[gvnc@nifty.com](mailto:gvnc@nifty.com)  
ホームページ：  
<http://gvnc.eco.cocacn.jp>

## &lt;会報 第89号&gt;



## 理事長あいさつ ◇新年にあたって・・・ 奥 恵一郎

新年おめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。



2023年・令和5年を無事迎え、新しい年の取り組みなどを少しおしらせします。

昨年12月10日(土)の定例総会でも実施方針として承認いただきましたとおり、本年6月までは、昨年からの緑の募金事業「冒険の森」整備と林野庁支援事業の3年目が中心となります。

ただ、その後のフィールド整備は次の2つの柱で取組みたいと考えています。

一つ目として、緑の募金事業は10年目を区切りに、冒険の森以降の新たな申請は行わず、これまで植樹など重ねてきた「みんなの森」の再整備に取り組むこととし、具体的にはこの半年で詰めていきます。

林野庁支援事業は、3年計画の山頂方面への整備が本年3月で完了。次はその整備地から北方向、緑ヶ丘休憩所方面への林内整備を林野庁へ申請したいと思いますが、詳細はこの3ヶ月で計画。これが二つ目の取り組み。更に、みんなで整備してきた「山頂展望台周辺」「平成の森」「R308横の竹林等」、及び「もみじ谷」などの維持にも手を尽くしていくことは、これまでとかわりません。

もう一つの重要な柱である自然環境教育は、奈良県主催イベント「山の日・川の日」や、県中部農林の「森の学校」、奈良市NEW事業「秋の森林体験講座」の3つは、引き続き協力を続けていきたいと考えています。

ただし、NEWからの学校等へ派遣指導は会員減や高齢化などを勘案して一旦とりやめ、矢田山遊びの森へおいでいただく中での自然観察・体験・クラフト指導に切り替えたいと思います。

本年も安全で楽しく森林ボランティア活動に取り組むために、皆さまの参加・協力が不可欠です。よろしくお願いいたします。



## □第14回(令和4年度)通常総会が無事終わる

令和4年12月10日(土)13時から、矢田山遊びの森「子ども交流館」をお借りして、通常総会を開催しました。

冒頭、出席者及び委任状が有効会員数の過半数に達しており、総会が成立したことを確認の後、奥村さんを議長に選出して議事開始。

理事長より令和3年度(R3.10.1~R4.9.30)の事業報告と活動計算書及び各種会計報告があり、これを承認。その後令和4年度の事業計画と活動予算計画についても説明を受けた後、承認。令和4年度の主な取り組みについては、上記理事長挨拶のとおりです。

続いて役員の新任は、一名欠員の理事に新たに清原さんを理事長から推薦。満場一致で承認されました。

また、第6号議案として、年度を4月~翌3月にするための定款変更の臨時総会を令和5年3月に開催することも理事長より付議され承認。(※年度を一旦3月末で終了し、新たに4月~令和5年3月までを新年度化)

その他意見が出され、クラブを今後森林整備作業にとどまらず、自然観察会や各種企画など幅広い活動に広げることで参加者全員の意見の一致を見て無事閉会となりました。





## 森林研修の思い出

岡本 寿夫

明けましておめでとうございます 本年もよろしくお願いたします

以下は私の「森林研修の思い出」です。

私が奈良のクラブに入会させてもらったのは平成11年3月。以後23年間よく続いたとおもうが、ここ数年は高齢のため体力と相談しながら楽しんでいる。

平成10年代には毎年のように日帰りや一泊研修が実施され、上北山村や他の地域のプロ(林研メンバーの方々)に指導いただいた。今、研修内容の記憶は一部しか残ってなく、指導いただいた方に申し訳ない気持ちであるが、一方アフター研修の方はなぜか鮮明である。

満点の星の下、懇親会のビール、ジビエの焼肉が旨かったこと。あるいは、天体望遠鏡ではっきりと見えた月のクレーターや土星の環等々。

一方研修の方は、アマということで、いつも安全第一の教えであった。おぼろな記憶を辿ってみると、

チェーンソーの使い方では、

- ①エンジンの始動は、地面に置き、足で押さえて行う。
- ②エンジンをかけたまま持ち歩かない。
- ③丸太を切るときは、機械の重さを利用し、押さえつけない。 等々

木の倒し方では、

- ①切る前に逃げ場所を考え、その周りの低木や草などを整理しておく。
- ②倒す木の高さを半径とするエリア、チルホールを使うときはロープでできる三角のエリア、に入らない。
- ③枯木が倒れるときは、上部が折れて真下に落ちることがあるので、上部に注意。
- ④間伐の仕方では、幹を斜めに切って倒す方法を教えてもらっていたとき、年配のプロが来て「そういう切り方をアマに教えたらアカン」と強く叱った。そして、その危険性を説明してくれた。

いずれの研修でもプロの教えは安全第一、そしてアマであることを忘れないようにと念を押されていたと思っている。



伐倒実習



間伐研修



東吉野村での研修会



普爾村での研修会



平成20年1月の搬出研修



## この四半期の活動模様

### 1. 毎月第二土曜の定例活動・・・「緑の募金」公募事業：冒険の森の整備作業を中心に実施

- 10月8日 天気：曇り 参加13名 冒険の森の駐車場周辺の枯損木処理、灌木処理や草刈り。
- 11月12日 天気：晴れ 参加12名、冒険の森、みんなの森等の植林予定地の整備と植林準備（穴掘りなど）
- 12月10日 天気：曇り 参加11名、冒険の森、駐車場上面の枯損木処理と灌木整理、午後は通常総会。  
緑の募金事業「冒険の森」整備も下部の駐車場周辺まで到達。付近一帯のナラ枯れの木や笹、ヒサカキなどの除伐等を中心に行った。その後、11月下旬の植樹会に向けて場所選定～周辺整備～植込み穴掘削等を進めた。  
12月10日冒険の森整備のあと、午後は通常総会を開催、全議案が承認された。



### 2. 毎月第四土曜の定例活動

- 10月22日 天気：晴れ 参加13名 午前みんなの森で育てた柿の収穫。椎茸の収穫。午後はチップー講習会
- 11月26日 天気：晴れ 参加12名 イチイガン大6本、小4本、ヤマザクラ4本の植樹、11/24に搬入作業
- 12月24日 天気：晴れ 参加14名 各倉庫整理・清掃、芋煮会の準備と食事会、子どもの森石碑横に門松設置  
毎年恒例のみんなの森の柿の収穫を行うも、ももとの不作に加え、収穫時期の関係が少量にとどまる。椎茸銀行の収穫も同様。新たに導入されたチップー操作を会員に説明、今後活用予定。奈良県から委託のイチイガンとヤマザクラを植樹。イチイガン6本は樹高5mの大木で植え付けに手間取る。2mのものやヤマザクラは問題なく植樹済み。



### 3. 自主活動・・・林野庁助成事業：矢田山三角点から頂上展望台沿線整備

- 10月2日(日)晴れ6名 旧三角点南側林道横の間伐
  - 10月19日(水)晴れ5名 まほろば休憩所下の間伐
  - 11月6日(日)曇り6名 チェーンソー講習会
  - 11月16日(水)曇り6名 旧三角点南側で小間伐木集積
  - 12月4日(日)晴れ4名 まほろば休憩所側枯損木伐採
  - 12月21日(水)曇り5名 間伐材のウインチによる集積
- 林野庁助成事業「矢田山三角点から頂上展望台への沿線整備」の旧三角点から頂上展望台に向けた枯損木伐採や検間伐を中心に取組んだ。旧三角点からまほろば展望台への検間伐とナラガレ枯損木処理は概ね完了。チップーを活用した桧の幼木へのチップの活用も試行。検間伐材も細いものは遊歩道の修繕の為に集材を行い、太いものはウインチを活用して管理道付近まで集積。今後の修繕への利用、薪への利用、クラフトへの利用等へ繋げられる状況となった。





# ◆この四半期の TOPIX

## 1. NEW「里山の森林整備と森の恵みを楽しむ会」

令和4年10月29日(土)元明天皇陵隣接地で奈良市地球温暖化防止対策協議会(NEW)のイベント開催、当クラブから講師派遣。家族連れ15名が参加、秋の一日を竹の切り出しやクラフトで楽しんでいただきました。



## 2. 奈良市明治小学校への出前講座

令和4年11月15日(火)奈良市立明治小の2クラス約60人の児童にクラフト作成の出前講座。

コロナで子どもたちも大変な時期ながら、ガリガリトンボやジージーゼミ作りにも熱心に取り組む姿に胸を打たれました。



## 3. 明日香村の農林商工祭でクラフト指導

奈良県明日香村の国営飛鳥歴史公園石舞台地区芝生広場で、11月19日(日)に「明日香村農林商工祭」が催され、晩秋の飛鳥が多くの方でにぎわいました。当クラブからクラフト指導者7名が参加。ジージーゼミ、ガリガリトンボ、けん玉の工作に真剣に取り組む子供たちの喜ぶ顔にいやされ、充実した一日となりました。



## 4. 県立矢田自然公園でイチイガシとヤマザクラの植樹会

奈良県からイチイガシ大・小計10本とヤマザクラ4本の寄贈を受け、植栽地選定や事前の整地などの準備を終え11月24日(木)に樹木搬入。11月26日(土)に植樹会を行いました。

搬入では100kg以上もある樹高5mのイチイガシは大人6人で運搬に苦勞。植樹当日も深い穴掘りと樹木の植え付けに汗をかきました。矢田山のシンボルに育つよう期待が膨らんだ一日でした。



## 5. 令和4年最後の定例活動は、芋煮／釜炊ご飯と門松づくり

令和4年の活動最終日は大掃除と、朝から芋煮の仕込み・竈門炊きご飯作り、具沢山の芋煮は抜群のお味。理事長の自然農のご飯を加え一同おかわりに忙しい。最後に力作の門松を子ども交流館前に飾り一年を締めくくりました。



## ◆矢田山のいいとこ < 樫井城址 >



矢田丘陵の隠れたいいところを紹介します。今回は丘陵南端近くの樫井城址。道の駅へぐりから、樫井春日神社経由で1時間かからず登れます。かつての城主は島左近と佐和山の重臣。「三成に過ぎたるものが二つあり。島の左近と佐和山の城」と言われたほどの傑物らしいですが、関ヶ原で討死。(TVでは三船敏郎が熱演) 城跡は南北に長く、登る側の西面は最後がかなり急になり、草の少ない早春までに訪れるのが良いと思います。生駒谷から信貴山方面の展望抜群。 -4-

■発行人 NPO法人  
森づくり奈良クラブ 奥 恵一郎

<後記>新年おめでとうございます。今号も会員から投稿をいただきました。ありがとうございます。会報を継続していくためにも会員の皆さんの投稿をお願いいたします。回顧・紹介・雑感なんでもOK。今回はサンプル的に矢田山のいいところも紹介しましたが、道の駅北方向には長屋王墓もあり立寄るのもいいかもです。(衛藤)